

たかまる通信

第24号 2015.12.25 討議資料

発行/福岡たかまる後援会 TEL0952-20-0111



国会周辺にお越しの際には

現在、7号館(金融庁)と8号館(内閣府)の2つに副大臣室をいただいています。参議院会館の919号室と併せて、お近くにお越しの際には是非お立ち寄りください。尚、その際には福岡たかまる東京事務所(03-6550-0919)にご一報いただければ幸いです。



たかまるサポーターを募集しています!

政治とカネの問題が取りざたされる中、私の事務所でも経費節減に努めています。それでも、政治活動にはお金がかかります。そんな私の政治活動をサポートしていただけの方を募集しています。年間で1口2千円から(千円単位)お願いさせていただいています。皆様の温かいお気持ちで、福岡たかまるを育てて下さい。お力添えをよろしくお願いいたします。

口座記名番号：01700-2-76522
口座名義：たかまろう 21

郵便振込 ※専用の振込用紙も用意しています。事務所にこ一報頂ければお届けします。

おわりに

佐賀県は出生率は全国6位と高いのに、大学進学や就職、結婚などを機に地元を離れる、いわゆる「社会減」が問題となっています。若い方に地元にとどまっていただくためには、まずは地元でしっかりと雇用を確保することが大切です。その他にも、教育環境や子育て支援の充実、産業の付加価値化による所得の向上など、行うべき課題はたくさんあります。地方創生担当副大臣として、佐賀に活力が生まれるよう頑張っていきたいと思っております。

福岡たかまる事務所

【佐賀事務所】
〒840-0826 佐賀市白山一丁目4-18
TEL 0952-20-0111
FAX 0952-20-0666

【国会事務所】
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館919号室
TEL 03-6550-0919
FAX 03-6551-0919



ブログ毎日更新中 www.takamaro.jp

二〇一五年十月九日、第三次安倍改造内閣において、内閣府副大臣を拝命しました。

石破茂大臣のもとで地方創生や国家戦略特区、地方分権改革などを、麻生太郎大臣のもとで金融を担当します。重要な分野ばかりですから、気の引き締まる思いです。

今回選ばれた二十五名の副大臣の中で、私が最年少(四十二歳)になります。三十二歳で国会に送っていただいて、衆参あわせて九年。お支えいただいた地元の方々にご心より感謝申し上げます。

今回の内閣改造にあたっては、安倍総理が

ら「一億総活躍」の社会を創り上げる強い決意のもと、「戦後最大のGDP六百兆円」、「希望出生率1.8」、「介護離職ゼロ」という三つの目標の実現を目指すとの指示がありました。

少子高齢化や、それに伴う過疎化は、既に地方において深刻さを増しており、今回担当させていただく地方創生の取組は、「一億総活躍社会」の実現に向けて、最も緊急度の高い課題の一つです。

政府は、地方創生に関して、二〇二〇年までの五年間で、三十万人分の若者の雇用を創出すること。また、地方から東京圏への十万人分の人の流れの超過を均衡させることを目標に掲げており、地方創生について先駆性のある取組を進める自治体に対しての交付金措置など、平成二十七年予算と補正予算と合わせて二兆円超の予算措置を講じています。

今後ともこうした施策を進めていくとともに、「一億総活躍社会」の実現に向けた関係施策を取りまとめるため、「企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)」や「政府関係機関の地方移転」、高齢者が希望に応じ地方に移り住み、必要に応じて医療・介護を受けることができる地域づくりを目指す「生涯活躍のまち(日本

版CCR)構想などについて、具体化に向けた検討をしっかりと進めていきたいと思えます。

国家戦略特区は、区域を指定して規制緩和を進めるもので、これまで十区域が指定されています。今後もさらに

(地方創生)

北海道から沖縄まで「元気で豊かな地方の創生」なくして、「希望を生み出す強い経済」は実現しない、との認識のもと、若者が将来に夢や希望を持つことができる、魅力あふれる「まちづくり・ひとづくり・しごとづくり」を進めます。

(国家戦略特別区域)

国家戦略特別区域において、経済社会の構造改革を重点的に推進することにより、産業の国際競争力を強化するとともに、国際的な経済活動拠点の形成を図ります。

(地方分権)

国から地方への権限・財政等の移譲を促進するなど、地方分権を推進します。

(金融関係)

銀行、証券会社、保険会社などの金融機関の検査・監督、金融制度の企画・立案、証券市場の監視等を行います。